**第193回月例研修会実施要領**

**１　趣　旨**

とちぎ思春期研究会は、思春期の子供たちが将来に向かって健やかで人間的な成長を願うものが参加し、子供たちの性的発達に伴うこころや身体の変化ならびに諸問題について研究することを目的とし活動しております。

思春期の子どもたちへの効果的な相談支援を実施していけるよう、会員の研鑽のためここ数年、「思春期の若者の心について理解を深め、心に寄り添った相談支援を行っていくために」というテーマのもとに研修を実施しているところです。

今年度は、会員が虐待事例の支援に携わったり、子どもと親のかかわり方で、「愛着形成」が影響し問題が生じていると思われる相談を受けることが多くなっている傾向から、愛着形成が子どもの発達に与える影響について研修を開催することとしました。第1回は7月にトラウマを抱えた子どもたちの支え方～地域・学校医療の現場から～という内容で研修を実施しました。

今回の研修は、第1回の研修を踏まえ、母子の愛着関係に起因すると思われる若者の問題行動や虐待及び養育課題等の社会的な問題がなぜ増加しているのかを理解し、子どもたちとどのような関わり方をしたらよいのか学ぶ機会とします。

**２　日　時**

　平成29年3月18日（土）14時～16時

**３　会　場**

　　栃木県宇都宮市駒生町3337－1　とちぎ健康の森　2階　小会議室　電話028－622－2846

**４　内　容**

（1）テーマ

～思春期の若者の心について理解を深め心に寄り添った相談支援を行っていくために～

　　愛着形成が子どもの発達に与える影響について学ぼう－心の発達と関わり方・対応について－

（2）講　師

　　栃木県カウンセリングセンター　臨床心理士　小林順子先生

　　（ 現所属：国際医療福祉大学言語聴覚センター ）

**５　受講対象者**

　　会員及び一般（思春期保健に携わっている方々）

**６　参加費**

　　会員無料、会員外500円

**７　問い合わせ先**

　　とちぎ思春期研究会（自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門内）**℡0285-58-7338**

FAX送信票

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| あて先：とちぎ思春期研究会事務局FAX0285-44-7217 | とちぎ思春期研究会第１９３回研修会の出席者について | 発　信： |
| 所　属： |
| 担当者： |

とちぎ思春期研究会第１９３回月例研修会（３月１８日）の出席者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　　属 | 職　名 | 氏　　名 | 備　考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* 添書不要です。